

令和4年5月11日

連合地区・地域剣道連盟  
事務局長 各位

公益社団法人福岡県剣道連盟  
会長 青柳 俊彦  
【公印省略】

### 剣道称号（教士・錬士）認定講習会の開催について

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、標記講習会を新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に沿って、別紙要項のとおりの内容にて開催いたします。

つきましては、受講者へのご連絡をよろしくお願いいたします。

なお、剣道称号（教士・錬士）審査受審希望者は、審査会の過去1年以内のいずれかの称号認定講習会を受講しなければ受審できませんので、周知のほどお願いいたします。

また、新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い、日程等が変更になった場合は再度ご連絡いたします。

## 剣道称号（教士・錬士）認定講習会実施要項

1. 日 時 令和4年7月23日（土）＊下記時間・部屋は変更になることがあります。  
受 付 9：00 ～ （1階 多目的ホール）  
講 習 9：50 ～12：10 （2階 第3・4研修室）  
実 技 13：10 ～15：20 （1階 多目的ホール）
  2. 会 場 アクション福岡（福岡市博多区東平尾公園2丁目1-4）  
TEL：092-611-1717
  3. 講習内容 講師：山田雅士（教士八段）・中山浩二（教士八段）・蓮尾孝幸（教士八段）  
剣道指導法、審判法、日本剣道形他
  4. 申込対象者
    - 教士号  
剣道錬士七段受有者で、七段受有後2年以上経過（令和2年11月30日以前に取得した者）  
全剣連社会体育指導者資格（上級）の認定を受けた者は、「教士」小論文提出を免除。
    - 錬士号
      - （1） 剣道六段受有者で、受有後1年以上経過（令和3年11月30日以前に取得した者）
      - （2） 剣道五段受有者で、受有後10年以上経過（平成24年11月30日以前に取得）し、かつ、  
年齢60歳以上の者（称号・段位審査細則第10条3項による特例）  
全剣連社会体育指導者資格（中級）の認定を受けた者は、「錬士」の小論文提出免除。
- （注）教士・錬士、小論文提出免除者であっても、必ず「認定講習会」を受講すること
- （注）教士受審者の方で、「令和3年度の剣道伝達講習会」を受講済みの方以外は、称号認定講習会とは別に、（公社）福岡県剣道連盟主催の講習会（5/28 審判法または9/19 剣道形・指導法）を受講してください。

※令和4年7月に称号認定講習会を受講した場合

- ①令和4年11月または令和5年5月の剣道称号〔教士〕審査会受審可能
- ②令和4年11月または令和5年5月の剣道称号〔錬士〕審査会受審可能

5. 受 講 料 錬士 3,100円 教士 5,200円  
振込先：ゆうちょ銀行 01790-6-152225 坪田 一（ツボタ ハジメ）  
ゆうちょ銀行以外の金融機関から払い込まれる場合は、  
〔店 名〕一七九（読み：イチナナキュウ）  
〔店 番〕179 〔預金種目〕当座預金 〔口座番号〕0152225

6. 服 装 夏の審判服 { 半袖カッター（白 ノーネクタイ）、ズボン（グレー 無地）  
靴下（黒又は紺 無地）

7. 携 行 品 剣道着・袴・垂・木刀（太刀・小太刀）  
剣道講習会資料、剣道指導要領、段位審査規則細則など  
（当日、関係書籍の販売をいたします）  
他筆記用具・マスク・フェイスシールド・水筒・弁当  
新型コロナウイルス感染症対策チェックリスト用紙  
「受講証」をお持ちの方は、受付に提出ください。お持ちでない方は、当日渡します。
8. 申込締切 令和4年6月30日（木）必着 厳守
9. 申 込 先 メールの場合 [sawara.kenren@gmail.com](mailto:sawara.kenren@gmail.com)  
FAX の場合 092-510-1476  
申し込みの際は以下のことを記載してください。  
「件名」・・・認定講習会受講希望  
氏名（ふりがな）、生年月日、称号（取得年月日）、段位（取得年月日）
10. 安全対策 受講者は、各自十分健康管理に留意して講習会に参加すること。  
受講者は、健康保険証を持参のこと。  
主催者において、講習実施中の傷害発生の場合は、応急処置を講じ、病院で治療を受けられるよう手配する。当日の治療費は自己負担とする。

#### 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策

- ① 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。
  - ア. 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
  - イ. 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - ウ. 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ② こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- ③ 他の参加者、主催者スタッフ等との距離は、できるだけ2m（最低1m）を目安に確保すること。
- ④ 当日は大きな声で会話しないこと。
- ⑤ 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
- ⑥ 本講習会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

## 講習会実施要領

(新型コロナウイルス感染症対策)

### 講習会要項（参加者募集）における確認事項

○次のことが当てはまる人は講習会に参加できない。

※講習会当日、会場入口前で検温を実施

◎体温が 37.5 度以上ある人や 37 度以上あり且つ風邪症状がある人

◎同居家族や身近な知人に感染者または感染の疑いのある方がいる人

◎過去 14 日以内に渡航歴のある人や感染流行地域を訪れた人

◎基礎疾患のある人

※基礎疾患のある人…糖尿病、心不全、慢性閉塞性肺疾患、透析を受けている人、抗がん剤などを用いている人

※基礎疾患のある人が理由あって参加する場合は、主治医の承認を得るものとする。

○講習会に申し込む人は、自己の責任において当日の講習会に参加するものとする。

○過去に新型コロナウイルス感染歴のある方は、参加について医師と相談して決める。

○運営関係者（役員・講師・係員・参加者等）以外の方の入場はできません。

## 当日の注意事項

- 「施設利用にかかる新型コロナウイルス感染症対策チェックリスト」を必ず持参すること。忘れると会場に入れない。
- 着替えは原則自宅で済ませておく。  
やむなく会場内の更衣室を利用する場合は密を避け、交代で使用する。
- 体温測定と次の体調確認を行う。  
咽頭痛、咳、臭覚異常、味覚異常、強い倦怠感、その他の症状（頭痛・腹痛・下痢・嘔吐等）
- 参加する時は、マスクを必ず着用すること。（外出時から着用）  
マスクは複数枚持参することが望ましい。
- 靴を入れる袋を持参して、各自で靴の管理をすること。  
会場以外を裸足で移動しない。主催者が配布するビニール袋を靴入れとして使用する場合は、使用后ビニール袋を必ず家まで持ち帰ること。会場内で捨てない。
- 参加する全ての人は、係員の誘導に従って行動すること。
- 施設内に入場する人は、全員必ずマスクを着用し、私語を慎む。
- 入場する時も含めて、常にフィジカルディスタンス（他の人との距離）を約 2m（最低でも 1m）確保する。会場へ入場する参加者の人数制限等を検討する。
- 会場内に入る時は、必ず足の消毒を行うこと。消毒液や除菌ティッシュなどは各自持参のものでも可。（主催者側も準備する。）
- 講習会前および講習会後に、手洗い・うがい・手指のアルコール消毒を行う。
- 自分の剣道具および竹刀・面手拭などを他の人に使わせない。  
また他の人の物を使わない。（忘れ物をしないこと。）
- 食事の空箱・ペットボトル・持参した物など、ごみは必ず持ち帰ること。  
会場内で捨てないこと。
- 役員・講師・係員はマスクとともに全員フェイスシールドも着用する。

## 運営上の留意事項①

- 施設に入場する時に、申込者名簿により入場者の検温を実施する。
- 受付で参加者が密集して並ばないように、約2m間隔で床にテープを貼って距離を保つようにする。
- 施設内の数か所にアルコール消毒液を設置する。  
各会場にアルコール消毒液・ティッシュを設置する。
- 人が触れる所（ドアノブなど）は、定期的にアルコール消毒する。
- 参加者は、観客席を控え場所として使用する。観客席が密にならないように、一つ置きに使用するようにする。
- 会場内の室温・換気には十分注意する。

## 運営上の留意事項②

- 開会式および閉会式は、簡素化して短い時間で行い、密にならないようにする。
- 会場内の入口と出口を明確に分ける。出入口の数をある程度限定する。
- 講習会終了後2週間以内に、新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告をすること。

## 講習会の中止について

～下記の場合は講習会を中止する～

- ①新型コロナウイルス感染症について、福岡県が「緊急事態措置区域」に分類されている場合
- ②講習会当日、午前6時の時点で暴風雨警報発令中の場合

## 施設利用にかかる新型コロナウイルス感染症対策チェックリスト

参加者	利用日 令和4年7月23日(土)
住 所	利用時間 9:00~16:00
電話番号	利用場所 アクシオン福岡
	利用目的 剣道称号認定講習会

### 【ご利用いただく前に】

利用を始める前にチェック項目を確認のうえ、提出お願いいたします。利用施設で感染者が発生した場合に保健所に連絡できるよう1ヵ月間保管します。

	チェック項目	チェック欄
1	利用当日の体温に異常がない	
2	利用前2週間において以下の事項の有無	
	ア 平熱を超える発熱がない	
	イ 咳(せき)、のどの痛みなど風邪の症状がない	
	ウ だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)がない	
	エ 嗅覚や味覚の異常がない	
	オ 体が重く感じる、疲れやすい等の症状がない	
	カ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がない	
	キ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいない	
	ク 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がない	
3	受付・着替え等の運動・スポーツを行っていない間、特に会話をするときにはマスクを着用できるよう、マスクを持参している (ハンカチ等代用可)	
4	施設利用前後においても、施設内で三つの密を避けるよう心掛ける	

※該当しない項目がある方は、利用の自粛をお願いします

記入いただいた個人情報は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために利用させていただきます。その他の利用目的のために利用することはありません。